

JPSF 合宿・競技会等の事業における感染防止ガイドンス

2020年7月12日

2020年9月5日

2021年1月30日改訂

一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟
感染対策部会

【はじめに】

スポーツ庁が作成した「社会体育施設の再開に向けた感染防止予防ガイドライン：令和2年5月25日改訂」、上部団体や関連団体が作成したガイドラインに基づき当連盟の「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における水泳活動再開のガイドライン：2020年6月8日」を定めた。そのガイドラインのなかの、Phase5“合宿”等を行う際の感染防止策について記載する。

合宿の開催にあたっては、全国の感染状況、施設や立地する都道府県の方針に従い実施することが前提である。また、参加者の居住する都道府県の方針、所属する学校や会社の方針を尊重し、感染防止に努める。

2021年1月7日に関東4都県（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）に緊急事態宣言が発出されたことをうけ、誰もが感染するかもしれない可能性と、感染させるかもしれない可能性の両面のリスクを理解して感染防止に取り組むことが大切である。新たに競技会、講習会を加えて、感染防止ガイドンスとして改定する。今後、当連盟の協力団体もこのガイドンスを参考に安全な事業の実施に向けて取り組んでほしい。

以下に事業を実施する際の感染防止策の基本的な考えを示す。

【事業責任者が実施すべき事項】

練習や大会会場となる施設、宿泊施設並びにそれらが立地する都道府県等、協力団体や委託元ならびに連盟本部及び感染対策部会と事前に十分な打ち合わせを行い企画する。

1 企画、要項作成にあたり

事業を開催するにあたり、開催要項の周知と同時に、感染拡大防止に関する対応を記載すること。感染防止策は状況によって変化する可能性があり、必要に応じて更新すること。

(1) 参加者（選手、スタッフ等全員）には参加当日ならびに直近14日以内に以下の事項について該当がないか確認する。健康チェックの結果、参加を制限する必要があることを周知する。

- 平熱を超える発熱
- 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
- だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
- 臭覚や味覚の異常
- 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
- 下痢や頭痛
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- 同居している人や身近な知人に感染が判明した、または感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等

への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

- (2) 参加者は参加前 14 日間の健康状況を「健康チェックシート」に記載し、提出しなければならない。参加者が記載できるよう事前に配布する。ただし、宿泊を伴う合宿は原則、開催 2 日前に感染症対策部会に提出し確認を得た後、合宿初日に持参するよう周知する。(様式は※1、2があり事業により使用する様式を指定する)
強化指定選手、育成 S 指定選手はアスリート・ポートに入力する事で、代用できるとする場合は、その旨を事業ごとの要項や感染防止策に記載する。
- (3) 「健康チェックシート」は事業責任者または感染対策担当者が集約し、感染症対策部会において 1 か月、保管する。
- (4) マスク、体温計、消毒用品など感染防止対策として各自で持参するものを記載する。
- (5) 練習用具は個人で準備することを周知する。
- (6) 宿泊や食事の形式、施設の利用上の注意事項等を前もって説明をする。
- (7) 参加者は開催地までの移動において、感染防止対策を行うことを周知する。
- (8) 宿泊施設から利用施設まで移送が必要な場合は、感染防止の観点から方法や時間等を配慮して計画する。
- (9) 事業中に体調不良となった場合の対応をあらかじめ調べて、周知しておく。

2 宿泊について(合宿時)

- (1) できるだけシングル部屋を準備する。諸条件により相部屋になる際は、密にならないように人数を配置する。介護等が必要な場合は状況に応じて相部屋とするが、同室者となる者は固定とする。
- (2) 食事の形式、場所、密集度合いなどあらかじめ施設と打ち合わせしておく。飲食の項参照。
- (3) 入浴について、密にならないよう必要に応じて、時間を調整するなどの方法をとる。
- (4) 部屋は適時、換気するように指導する。
- (5) そのほか、宿泊施設においては、施設の感染防止策の措置に従うことを周知する。

3 練習・練習施設について

- (1) 練習を実施する施設の利用上の注意に従って、利用計画をたてる。
- (2) 施設利用時は密閉、密集、密着しないよう参加人数、時間帯を調整するなど調整する。
- (3) 利用できる場所と、利用できない場所を明確に伝える。
- (4) こまめな手洗い、アルコール消毒等による手指消毒を促す。事業責任者は必要に応じて消毒薬等を用意する。
- (5) 感染防止の措置が実施できているか、適時確認し、実施をできていない場合は措置を厳守するよう指導する。
- (6) 利用した場所や用具の消毒の指示がある場合は、確実に実施する。
- (7) 開催中も参加者の起床時の体温、体調について確認できる体制を作る。
- (8) 体調不良等があればチームドクターに相談し、対応をとる。

4 競技会について

- (1) 競技会を企画する際は会場の立地する都道府県や施設の方針、協力団体の方針を踏まえて、関係者と調整の上、計画する。
- (2) 大会要項の周知と同時に、感染拡大防止に関する対応を記載すること。感染防止策は状況によって変化する可能性がありため、必要に応じて更新すること。
- (3) 施設利用時は密閉、密集、密着しないよう参加人数、練習時間も含めた競技時間等を必要に応じて調整する。調整の可能性についてはあらかじめ周知する。
- (4) 会場では選手、競技役員等の控場所の 3 密をさけるため、配置や動線を工夫する。各動

線ができる限り混線しないように工夫すること。

- (5) 選手がマスクなしで活動するエリアは、できるだけ一方向の流れとする。
- (6) 参加する全員の体調等を書面で提出することを求めること。ならびに当日の体温を測定し、感染拡大のリスクが低いことを確認してから入場を許可する体制をとること。
- (7) 更衣室、控室、観覧席等の各部屋ならびに受付、招集等の場面において3密が発生しないように人数制限、動線の整備、時間分散するなど工夫すること。
- (8) 感染防止の措置が実施できているか、適時確認し、実施ができていない場合は措置を厳守するよう指導する体制をとること。
- (9) プールおよび更衣室、控室等の各部屋の換気を心がけること。
- (10) 競技役員はマスクを着用して業務にあたり、必要に応じてフェースシールド、アクリル板等を併用すること。
- (11) 会場内の感染拡大防止を促すため、手指消毒液や、表面温度計等の感染予防物品を準備をすること。必要に応じてポスター等により注意を促すこと。
- (12) 開催期間中に、感染を疑う症状がでた者は参加を中止すること。また、施設の立地する都道府県の感染者発生時の対応をあらかじめ調べておくこと。

5 飲食について

- (1) 食事は指定された場所で行うよう周知する。
また、対面式のテーブルなどでは、一方向のみの使用とするか、パーティション等を使用し、真正面に対面しないように席をとる。また密集しないよう時間帯を分けるなどの対策をとる。ビッフェ方式の場合は十分に感染防止策を取っているかあらかじめ確認しておく。
- (2) 弁当の場合、空き箱はビニール袋に入れて密閉して、廃棄する。廃棄については施設や業者と打ち合わせておく。
- (3) 食事の前は手洗い等手指消毒の実施を徹底する。
- (4) 熱中症予防のため、水分等は積極的に摂取するよう促す。ただし回し飲みはしない。残った飲料の処分する場所を明確にする。
- (5) 食事中は会話を慎むよう注意を促す。

6 研修会、講習会、会議について

- (1) オンラインで実施できるものはオンラインでの参加を認めるなどの対応をすること。
- (2) 実技等があり、会場での受講が必要な場合は、要項にて感染防止策も案内すること。
- (3) 会場での講習会等は、参加者全員が感染拡大防止策を実施して参加すること。

7 事業全般

- (1) 事業実施中、全員が感染防止対策を遵守するよう指導する。
- (2) もし事業中に感染の疑いがある場合は、参加は中止とし、「体調不良が発生した場合の対応」に従い対応する。該当者を帰宅させる時は、できるだけ公共交通機関を利用しない。
- (3) 事業終了後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合は、事業責任者または感染対策部に、濃厚接触者の有無等も含め報告することを周知する。
- (4) 事業責任者は感染症発生の連絡を受けた場合、感染症対策部会に連絡をすると共に連携して対応をとる。

8 事業の開催の可否について

- (1) 政府から特段の指示はないが、合宿を開催する都道府県において感染状況が悪化したと思われる場合、事業開催について感染症対策部会に相談する。
- (2) 政府や、都道府県から緊急事態宣言等が発出されている場合はその内容に応じて、規模を小さくする、中止する、延期する等の対応をとる。

【参加者（選手、指導者、保護者等全員）が実施すべき事項】

事業の参加にあたり、家庭、学校や会社と十分に相談しておく。

1 事業出発前

- (1) 参加者（選手、指導者、保護者等全員）は参加当日ならびに直近 14 日間に以下の事項の有無を書面にて提出する。健康チェックの結果、参加を制限される場合があることを理解しておく。主催者から指示がある場合は、その指示に従う。また参加当日に以下の項目に該当する場合は自主的に参加を見合わせる。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・下痢や頭痛
 - ・同居している人や身近な知人に感染が判明した、または感染が疑われる方がいる場合
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) 事業参加の 14 日前からの体温等の健康状況を「健康チェックシート」に記入し、事業毎に指定された様式で、指定された期日に提出すること。事業ごとに健康チェックシートの様式が異なるので注意する。
強化指定選手、育成 S 指定選手はアスリート・ポートに遅延なく入力する事で、代用ができる場合がある。
- (3) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、個人専用とし、個人が特定できるように名前を明記しておく。
- (4) 体温計、参加期間中に必要なマスク、消毒用品、ビニール袋等感染予防用品は各自用意する。
- (5) 会場までの移動に際して、マスクの着用、人との距離を保つ、座席の同方向に座る、車内換気、会話を慎むなど、感染予防に留意する。
- (6) 参加にあたり、最低 2 週間前より感染の可能性が高いとされている所立ち寄ることや感染が高いとされる行動は慎む。

2 宿泊施設の利用時

- (1) 居室は適時換気をする。
- (2) 1 部屋に複数人の場合は人と十分に距離をとる。また、在室中はこまめに換気を行う。
- (3) 食事の際は真正面に対面しないようにする。主催者や施設の指示がある場合はその指示に従う。飲食についての項参照。
- (4) 入浴について更衣室も含め 3 密にならないようする。主催者や施設の指示がある場合は従う。
- (5) 宿泊施設を個人で手配する際は、感染防止策がされている施設を利用すること。

(6) そのほか宿泊先の施設の感染防止対策の措置に従う。

3 事業参加時

- (1) 移動時、施設利用時など全ての場面で、人との距離をできるだけ2m以上（最低 1m）をとって行動する。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- (2) 練習時、各レーン内で待機する場合も、人との距離を保つ。
- (3) 運動する時以外はマスクを着用する（更衣室・観覧席・プールサイド・トイレなど）。
- (4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- (5) 大きな声での会話をしない。
- (6) コーチは、大きな声での指示は控える。できるだけ電子ホイッスルを使用すること。呼吸式のホイッスルを使用する場合は人との距離を2m以上であることを確認して使用する。
- (7) 講習会や指導で入水する時はビニールマスクをつけるか、人との距離を保つ。
- (8) 唾や痰を吐くことは極力行わない。吐く場合は排水溝に確実に入れ、多めの水で流す。
- (9) 飲食については、指定場所以外で行わない。ドリンクの回し飲みは行わない。
- (10) 練習用具を共有しない。共有しなければならない場合は使用する毎に消毒する。
- (11) 飲みきれなかったドリンクを、指定場所以外に捨てない。
- (12) トイレを流す時は蓋をして流す。
- (13) 鼻水、唾液などがついたゴミはビニール袋に入れて密閉して処分する。
- (14) 指導者・スタッフがケア等を行う際は互いマスク着用の上、お互いに接触したら手洗いをする。ケアなどの接触は極力控える。
- (15) 練習が終了次第、速やかに施設を退館する。
- (16) 熱中症にも留意し、水分補給を心がけ、人との距離が保てる場合は、マスクを外すなど熱中症対策をする。
- (17) 起床時は、検温を行い、平熱を超える体温や体調が悪いときは勇気をもって、スタッフに申し出る。開催中も体温や体調を記録し、健康チェックシートやアスリート・ポートなどにて、練習前に担当者に報告する。
- (18) 主催者・施設管理者が定めた措置・指示について従う。

4 飲食について

- (1) 食事をする場合は指定された場所で行う。
- (2) 対面式のテーブルなどでは、真正面に座らず、対角線に座る等、他者との距離を保つ。
- (3) 分散する等の指示がある場合は指示に従い、密にならないようにする。
- (4) 食事中、会話は慎む。
- (5) 食事の前は手洗い等手指消毒を行う。
- (6) 食事のとりわけ、飲料の回し飲み等は行わない。
- (7) 弁当などの空き箱、使用した箸類など唾液がついたものはビニール袋に入れて密閉して、廃棄する。
- (8) 食事が指定されている場合は、その指示に従い食事をする。
- (9) 食事が指定されておらず、外食する場合は感染防止策をとっている店を利用し、感染防止策に沿って利用する。

5 事業全般、その他

- (1) 事業実施中、感染防止のため主催者や施設側からの指示があればその指示に従う。
- (2) 事業実施中に感染の疑いがある場合は、参加は中止する。帰宅時はできるだけ公共交通機関を利用しない。
- (3) 事業終了後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合は、合宿責任者に、濃厚接触者の有無等も含め報告する。

健康チェックシート※1(事業名

)

氏名： _____ 連絡電話番号： _____

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、開催初日の体調まで記入し、受付時に必ずご提出ください。

症状リスト

- ①平熱を超える発熱 ②咳・喉の痛み・たん ③鼻水・鼻閉
 ④倦怠感(だるさ) ⑤息苦しさ ⑥嗅覚や味覚の異常 ⑦下痢・吐き気
 ⑧頭痛 ⑨その他(具体的症状は各日の欄にご記入ください)

1) 参加日の直近 14 日前から参加当日の体調を記入してください。

主催者チェック欄

記入日	体温	体調	不調の場合の具体的症状 上記症状リストの番号 ①～⑨をご記入ください。	記入日	体温	体調	不調の場合の具体的症状 上記症状リストの番号 ①～⑨をご記入ください。
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調	
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調	
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調	
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調	
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調	
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調	
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		開催初 日	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調	

2) 開催日の直近 14 日以内について、以下の質問にお答えください。

主催者チェック欄

質問	回答
新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触はありましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
同居している人や身近な知人に感染が判明した、または感染が疑われる方がありましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、または当該在住者との濃厚接触はありましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

3) その他、気になる点や伝えたいこと等がありましたら、ご記入ください。

主催者チェック欄

記入内容は当該合宿等の感染防止対策として活用いたします(書類は1ヶ月保管した後、破棄いたします)。万が一の場合、行政機関等へ提出し、情報提供することを予めご了承ください。

ご協力ありがとうございました。

(一社)日本身体障がい者水泳連盟

体温等記録用紙 ※2

氏 名

電 話

※自宅での検温は同じ体温計を使用すること

※同居している人や身近な知人に感染が判明した、または疑いのある方がいる場合、政府が制限をしている地域や国等への渡航や当該在住者との濃厚接触がある場合、感染症を発症した人と濃厚接触がある場合は申し出ること

	日付	検温時間	体温 (°C)	体調など(該当に○印や記入)	身近な人に感染症判明等の有無・制限地域への移動等の有無・感染者との濃厚接触の有無	行動について (面会、面談、滞在場所、外出先等を記載、自宅の場合は自宅と記載)
例	○月○日	7:00	36.0	良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()	ある・なし (リストから選択)	10時〇〇さんと面談 職場
1				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()	なし	
2				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
3				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
4				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
5				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
6				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
7				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
8				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
9				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
10				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
11				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
12				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
13				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		
14				良好 疲労気味 せき たん 鼻水 倦怠感 息苦しさ 吐き気 味覚異常 嗅覚異常 下痢 その他 ()		

2021年1月30日改訂

記入内容は当該合宿・講習会・研修会の感染防止策として活用いたします(書類は1ヶ月保管した後、破棄いたします)。万が一の場合、行政機関等へ提出し情報提供することを予めご了承ください。

ご協力ありがとうございました。

(一社)日本身体障がい者水泳連盟

事業開催中の健康チェックシート※3

氏名： _____ 連絡電話番号： _____
 事業名： _____

症状リスト

- ①平熱を超える発熱 ②咳・喉の痛み・たん ③鼻水・鼻閉
 ④倦怠感(だるさ) ⑤息苦しさ ⑥嗅覚や味覚の異常 ⑦下痢・吐き気
 ⑧頭痛 ⑨その他(具体的症状は各日の欄にご記入ください)

1) 合宿中の体調を記入し、毎朝担当者にご提出ください。

記入日	体温	体調	不調の場合の具体的症状 上記 症状リストの番号 ①～⑨をご記入ください。	確認欄
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		
/	℃	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不調		

記入内容は当該事業の感染防止策として活用いたします(書類は1ヶ月保管した後、破棄いたします)。万が一の場合、行政機関等へ提出し情報提供することを予めご了承ください。

ご協力ありがとうございました。

(一社)日本身体障がい者水泳連盟